

2021年度第2回北栄町文化財保護委員会

日時 2021年12月1日(水)

午後2時15分～3時30分

場所 北条農村環境改善センター小研修室

参加者 北栄町文化財保護委員：日置、横濱、南場、遠藤

事務局：手嶋生涯学習課長、前田文化・スポーツ推進室長、

池口文化・スポーツ推進室主事、永井文化・スポーツ推進室主事

日 程

1. 開 会

2. あいさつ

委員長：寒い中お集まりいただきありがとうございます。本日もよろしく申し上げます。

3. 報告事項

(1) 町内遺跡発掘調査事業について…【資料1】

永井：今年度実施した大栄ICアクセス道路試掘調査の結果について報告。トレンチを3箇所設定し、一部でクロスナ層の広がり確認されたが、遺構や遺物等は見つからなかったため、遺跡でないと判断したことを報告。

委員長：意見、質問等がありますか。

南場：今回設置される道路の高さはどの程度の物でしょうか。由良台場の景観に影響はないのでしょうか。

室長：由良台場は海が見えてこそ意味があるため、道路を高くしないように国交省に意見を出しています。

南場：由良台場の歴史的価値が下がらないように注視していただきたいと思います。

課長：国交省には、お台場の本来の目的や価値などの観点から道路が高くなるように要望を出しているほか、議会からも同様の申し出がされているため、設計書にも反映されているものと考えています。

委員長：その他意見、質問等がありますか。(なし)

(2) 北栄町文化財キャラクター「鹿子(しかこ)」について…【資料2】

池口：北栄町の文化財を身近に感じていただくことを目的に北栄町の文化財キャラクターを作成したことを報告。モデルは北栄町土下で出土した鹿埴輪で、全国的にも珍しい鹿子模様のある小鹿の埴輪であること。現在は、県立博物館の常設展に展示しており、所蔵は鳥取大学であること。9月から鹿子が北栄町の文化・文化財を紹介する「鹿子の宝箱」という町報の記事を作成していることなどを報告。

委員長：意見、質問等がありますか。

横濱：今は静止画ですが、ホームページなどに載せるときには、少しでも動いたりすると面白いし、かわいいのではないかと思います。

室長：絵の作者（役場職員）に別バージョンの絵の作成を依頼しているところです。

課長：お金がかかるが、AIなどでキャラクターが自動的に動いたりするようなシステムもあるので、そういったことも研究していきたいと思います。

委員長：その他意見、質問等がありますか。

室長：町報でもお知らせしていますが、12月18日に町内の文化財を発掘・発信することを目的としたワークショップ「鹿子探検隊」を行う予定としています。文化財保護委員の皆さまもご都合がつく方はお越しいただければと思います。

委員長：その他意見、質問等がありますか。

横濱：キャラクターのモデルに鹿埴輪を選んだ理由として「土下で出土した鹿子模様の鹿埴輪が珍しいから」と伺ったが、この辺りは風土的に鹿が生息しているわけではないため、理由を知らなければ疑問を持つ方も多いと思われれます。文化財キャラクターのモデルとして鹿を選んだ理由などを強く宣伝した方がよいと思います。

課長：最近では鹿やイノシシなどの野生動物を町中で見かけるようになってきているため、現代の人にとってはそこまで違和感はないのかなとも思います。しかし、横濱委員が仰るように疑問を持たれる方もあるかもしれないため、当時の様子などを考古の専門家などにお聞きするなどして調べ、鹿子を使った北栄町の歴史や文化をPRする際の背景となる部分を固めていきたいと思います。

委員長：その他意見、質問等がありますか。（なし）

（3）その他

4. 協議事項

（1）文化財の指定について…【資料3】

池口：「山陰葡萄酒合資会社資料」と「天保地続全図」を町指定文化財としたいことについて説明。「山陰葡萄酒合資会社資料」については、明治時代頃から葡萄酒が造られていたことがわかる貴重な資料であり、所有者の方に町指定文化財への登録について同意いただいていること。「天保地続全図」については、江戸時代の各村の土地利用が示された地図で、北条側のものについてはすでに町指定文化財となっており、大栄側についても価値は同様のため、町指定文化財としたいと考えていることを説明。

委員長：意見、質問等がありますか。

横濱：「山陰葡萄酒合資会社資料」の県からの評価が知りたいです。

池口：県指定文化財にも値する価値の物であると言われていました。

室長：県指定文化財にもなり得るものということで、まずは町指定文化財にしたうえで、ゆくゆくは県指定文化財としたいというような話も聞いています。

横濱：「山陰葡萄酒合資会社資料」は、町指定文化財となった後も引き続き所有者が保管するのですか。

室長：寄託の希望がなければ基本的には所有者が保管します。

横濱：今後保存していくにあたって、破損や腐食が進まないように専門家の意見を聞いた方がよいと思います。

横濱：地図の公開はどのようにされますか。

室長：他市町村では、古地図を見る会を実施しているところもあり、人気があるようですので、そういった機会も設けていければよいと考えています。

南場：「天保地続全図」は現在どこに所蔵されていますか。

室長：歴史民俗資料館の収蔵庫で保管しています。

課長：江戸時代には正確な地図が少ない中、こうした地図が資料として残っており、町としても大変貴重な物であると考えています。当時由良に藩倉があり、莫大な量の米を年貢として集めていたわけですが、それらはこうした正確な地図をもとにして田畑からの収穫量の見込みを立てていたと考えられるため、大切に保管すべき資料であると考えます。また、現在の地図と照らし合わせることで、当時の生活を振り返ることもできます。このように多くの価値が想像できますので、この地図を大事に保管しつつ、今後の展示方法など活用について検討していきたいと思います。

委員長：その他意見、質問等がありますか。(なし)

(2) その他

5. その他

6. 閉 会